

事業実績書

団体名	大内まちづくり協議会
-----	------------

1 総括

『大内まちづくり計画(5ヶ年)』の初年度として、5部会を中心に各事業を一步一步進めて行った。

2 事業内容

(1)協議会運営

事業費	4,747,768円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) : 事務局長1名、事務局員2名 (運営費の主な内容) : 大内まちづくり協議会、大内連合自治会、関係団体の事務 (成果・評価) : 当初は2人体制で苦勞したが、3人体制になってから分業化もできてきた (今後に向けて) : 大内まちづくり協議会の事業を円滑に実施するための、運用体制を確立して行きたい。大内連合自治会等関係団体の事務受付については、今年度同様、団体覚書を交わし、請負範囲を明確にし、両立して行きたい。

(2)地域振興

事業名	大内地区広報紙等印刷事業
事業費	3,083,341円
事業概要	(実施内容) : 印刷機(カラー1台、モノクロ1台)、コピー機のリースによる使用 (実施時期) : 平成23年4月1日～平成24年3月31日 (参加人数) : 1500人(のべ) (成果) : 高ランニングコストが懸念事項であったカラー印刷機を繰上げ返却した (評価) : 広報以外の活動にも幅広く活用され、地域活動を支援することができた (今後に向けて) : 来年度も引き続き実施し、機器の切替も合わせて検討したい

事業名	大内の集い(第33回大内まつり)
事業費	686,761円
事業概要	(実施内容) : 大内地域住民の連帯感をはかるための春祭り (実施時期) : 平成23年 4月24日 (参加人数) : 約3500人 (成果) : 東日本大震災の復興支援プログラムとして、地域の連帯感向上・活性化を図った (評価) : 中止にするか判断に迷ったが、盛況であったので、今後も継続して実施したい (今後に向けて) : 来年度は、通常の大内まつりとして実施予定

事業名	大内地区体育祭
事業費	342,951円
事業概要	(実施内容): 町内対抗運動会 (実施時期): 平成23年10月23日 (参加人数): 約3000人 (成果): 地域住民の体力づくりと心のふれあいの場を提供できた (評価): 年1回の町内対抗運動会として老若男女が参加し盛況であった (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	夏のフェスティバル
事業費	61,047円
事業概要	(実施内容): 大内地区各町内の子どもたちが自分達で企画運営する夏祭り (実施時期): 平成23年8月27日 (参加人数): 200人 (成果): 子ども会リーダーが集まり、催し物について話し合い自分達で企画運営した (評価): 子どもたちで主体的に企画・運営し、地域の人々との交流の場をもてた (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	広報紙(青少協だより)発行
事業費	83,880円
事業概要	(実施内容): A4紙表裏8100部印刷配布 (実施時期): 年間3回 (参加人数): 青少協広報部員29名担当 (成果): 青少協の活動を紹介し、地域全戸に理解を深めてもらうことができた (評価): 安心安全な地域づくりを目指したボランティア活動として定着してきた (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	標語看板の作成
事業費	35,226円
事業概要	(実施内容): 大内地区小中学校3校に標語の作成を依頼し、優秀作品の標語看板を作成 (実施時期): 年間3回 (参加人数): 大内中学校美術部員15名、先生・青少協30名 (成果): 大内中学校美術部員と青少協メンバーで60枚の看板を作成 (評価): 地域の安心安全のための啓発運動として、標語募集・看板作成が定着している (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	標語ポスター・カレンダーの作成
事業費	91,875円
事業概要	(実施内容): 大内地区内の3学校に依頼した優秀標語のポスター・カレンダー作成/配布 (実施時期): 平成23年12月 (参加人数): 大内中2年生、大内小・大内南小5年生全員 (成果): 大内地区内の学校3校に標語作成を依頼し、その優秀標語24題を選定した (評価): 学校内で生徒・児童の標語応募は年行事として定例化してきている (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

(3) 地域福祉

事業名	大内老人だいがく講座
事業費	82,946円
事業概要	(実施内容): 1. 社会福祉講座/2. 健康増進講座 (実施時期): 平成22年11月19日 (参加人数): 100名 (成果): 高齢者の健康福祉事業の向上を図ることができた (評価): 年間の定例行事として、進めて行きたい (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	活力のある大内のコミュニティづくり事業
事業費	100,870円
事業概要	(実施内容): 講演「活力あるまち“大内”～今こそ地域のきずなを～」、ワークショップ3回 (実施時期): 平成23年11月18日・平成24年1月21日・2月18日・3月17日 (参加人数): 講演 35名、ワークショップ等 75名 (成果): 特にワークショップの健康体操は盛況であった (評価): ワークショップによっては、参加者が少なかった (今後に向けて): 参加者を増やすよう、講演・ワークショップのテーマ選定をして行きたい

(4) 安心・安全

事業名	防災マップの作成活用事業
事業費	351,750円
事業概要	(実施内容): 大内地区防災マップの修正版を作成し、8000部全戸配布する (実施時期): 平成23年9月1日 配布 (参加人数): 大内地区全戸 (成果): 台風シーズン前に修正版を作成し各戸配布することができた (評価): 平成21年の集中豪雨被害(浸水地域)の状況をマップに反映することができた (今後に向けて)5年に一回程度、見直しを図って行きたい

事業名	防災用資機材の整備
事業費	8,540円
事業概要	(実施内容): バルーン型照明器具2台を購入(22年度繰越事業超過分) (実施時期): 平成23年4月末 (参加人数): 消防団員(約40人)+地域住民(自治会員) (成果): 消防団の夜間訓練や夜間の消化活動の片付け時に非常に役に立った (評価): 消防団活動以外にも各自治会夏祭りの夜間照明として貸出し、有効活用できた (今後に向けて)貸出時の返却方法(燃料満タン)の徹底を図りつつ、活用していきたい

事業名	巡回パトロール
事業費	135,068円
事業概要	(実施内容):夜間のパトロール及び下校時の安全対策を目的としたパトロール (実施時期): 農青連:毎月1日・15日の2回 / 青少協:毎月10日・20日の2回 (参加人数): 農青連 12名 / 青少協 9名 (成果): 大内小・大内南小の校区を週1回以上パトロール 年間24回 計540km (評価): 地域内の治安の改善、安全対策に役立っている (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	児童・生徒見守り活動(大内っ子まもり隊)
事業費	208,655円
事業概要	(実施内容):子どもたちの大内地区内での安全確保のため、下校時に寄り添って歩く (実施時期): 平成23年4月1日～平成24年3月31日 (参加人数): 約1300名(のべ) (成果): 子どもたちの登下校時の安全確保ができた (評価): 主に老人会の協力で実施しているが、地区によっては人員を確保できていない (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	反射鏡設置事業
事業費	277,000円
事業概要	(実施内容): 地域の反射鏡設置に対する補助金交付事業 (実施時期): 平成23年4月～平成24年3月 (参加人数): 6件(氷上×2・御堀×3・上矢田) (成果): 6箇所(氷上×2・御堀×3・上矢田)に設置完了 (評価): 本来、市が窓口となって受付ける業務であり、ボランティアで実施すべき事では (今後に向けて): 来年度も募集・実施するが、市へ返還すべき事業である

(5)環境づくり

事業名	里山登山道整備事業
事業費	100,000円
事業概要	(実施内容): 金成山登山道の整備事業、樹木板の設置、迂回路開設のための事前調査 (実施時期): 平成23年4月1日～平成24年3月31日 (参加人数): のべ54人 (成果): 金成山登山道整備及び樹木板の設置については多大な成果があった (評価): 駐車場の整備についても、当初予定を繰り上げて実施した。 (今後に向けて): 引き続き、迂回路の整備等を実施していきたい

事業名	道路環境美化
事業費	500,000円
事業概要	(実施内容): 市道の除草及び清掃等の維持管理活動費の一部を各自治会に負担 (実施時期): 平成23年4月～平成24年3月 (参加人数): 31自治(町内)会 (成果): 市道の除草及び清掃等の維持管理活動を実施した (評価): 各自治会単位での実施のため、実施内容に差がでた (今後に向けて): 助成制度が変更になるようだが、来年度も引き続き実施したい

事業名	土木工事(法手外公共物)
事業費	870,000円
事業概要	(実施内容): 地域の法手外公共物等整備に対する補助金交付事業 (実施時期): 平成23年9月～平成24年3月 (参加人数): 3件(小野×2、宮島町) (成果): 小野の水路補修と道路補修及び、宮島町の未舗装の道路舗装 (評価): 手続きが煩雑かつ責任の所在が不明確であり、まち協(民間)で実施すべきで (今後に向けて): ボランティア団体では判断できない部分も多いので、市へ返還すべ

事業名	土木工事(旧単市土地改良)
事業費	4,995,000円
事業概要	(実施内容): 地域の法手外公共物等整備に対する補助金交付事業 (実施時期): 平成23年9月～平成24年3月 (参加人数): 7件(宮ノ馬場×3、氷上、御堀、殿河内、下矢田) (成果): 農業用水路整備×7 及び、農業用道路整備×1 (評価): 手続きが煩雑かつ責任の所在が不明確であり、まち協(民間)で実施すべきで (今後に向けて): ボランティア団体では判断できない部分も多いので、市へ返還すべ

(6) 地域個性創出

事業名	二義少年300年祭記念事業
事業費	140,000円
事業概要	(実施内容): 300年記念祭事業の一環で冊子を発刊、及び説明板の設置 (実施時期): 平成23年7月～8月 (参加人数): 冊子増刷200部及び来訪者 (成果): 冊子増刷により、関係機関へ無償配布でき、郷土の歴史を後世に伝承できた (評価): 石碑の説明板が出来上がり、来訪者へ郷土史を伝えることができるようになった (今後に向けて): 特になし

事業名	史跡マップ編集委員会
事業費	13,411円
事業概要	(実施内容): 編集委員を公募し、委員会を設置し、名所・旧跡及び文化芸能等の調査 (実施時期): 平成23年11月～平成24年3月(3回) (参加人数): 14名×3回 (成果): マップは歴史がわるものにし、住民がその場に行けるよう散策案内図にしよう (評価): マップに掲載する史跡の候補の絞込み(30～40)を実施中 (今後に向けて): 来年度には各戸配布(1万部)できるよう引き続き編集作業を実施する

事業名	大内歩いて見よう会
事業費	27,080円
事業概要	(実施内容): 大内地域をウォークラリー形式で散策し、健康増進を図り、故郷地域を知 (実施時期): 平成23年11月5日 (参加人数): 60人 (成果): 当日は雨だったため、ウォークラリーは実施できなかった (評価): 室内で、科学工作やチャレンジゲームを実施した。 (今後に向けて): 来年度は、ぜひとも実施したい

事業名	三世代交流輪飾り・ミニ門松づくり
事業費	56,904円
事業概要	(実施内容): 輪飾りや門松の作り方を学ぶ活動を通じて、伝統文化を継承する機会と (実施時期): 平成23年12月23日 (参加人数): 約150人 (成果): 地域の子供達に、伝統文化を継承する機会となった (評価): 地域の高齢者と子供達のふれあいの場となる (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	食農体験活動
事業費	118,655円
事業概要	(実施内容): 大内地区6団体の幼稚園、保育園、保育所の園児がサツマイモ苗を植付け (実施時期): 平成23年6月10日 及び10月 (参加人数): 園児280名、先生・保護者50名、JA女性部・農青連他30名 (成果): サツマイモ苗の植付け、生長の過程、収穫の楽しさを体験し、食と農に興味を持 (評価): 農業に対して関心を持ってもらうとともに、小学校入学時の話題づくりになる (今後に向けて): 11年間継続の事業であるので、来年度以降も引き続き実施して行きた

事業名	大内地区じんけん学習まちづくり大会
事業費	111,235円
事業概要	(実施内容): 意見発表(大内在住の小・中・高校生)、講演 前有田町 教育長 木本 伊 (実施時期): 平成23年11月13日 (参加人数): 約300名 (成果): 盛況のうちに終わった (評価): 年間の定例行事として、進めて行きたい (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	遊具整備事業
事業費	50,000円
事業概要	(実施内容): 大内小学校の遊具が老朽化してきているので、PTA会員により整備を行 (実施時期): 平成24年3月 (参加人数): のべ50人 (成果): 遊具のサビ落とし、サビ止め塗り、塗装仕上げを行った (評価): できるだけ必要な道具は持ち寄って実施した (今後に向けて) 来年度は大内南小学校において、実施したい

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。